

第14回

くらしのサイエンス講演会

大阪市立環境科学研究所・大阪府立公衆衛生研究所 共催

1. 今年のインフルエンザは何型ウイルス？

大阪市立環境科学研究所 後藤 薫

私たちは、様々なウイルスに感染することによって、インフルエンザをはじめ、いろいろな病気にかかります。研究所では、1年を通じ、大阪でどのようなウイルスが病気の原因として流行っているのか調べています。どうしてこんなことを調べ続けているのでしょうか？ これまでにわかってきた病気とウイルスの関係についてお話し、私たちが気をつけておきたいこと、予防接種などの予防の方法などを、一緒に考えてみたいと思います。

2. 本当にあぶない。脱法ドラッグ

大阪府立公衆衛生研究所 沢辺善之

「脱法ドラッグ」や「脱法ハーブ」と呼ばれる薬物があることをご存知ですか。口から泡をふいて、救急搬送された。自動車が暴走した。今年に入って脱法ハーブを使ったことが原因と思われる事件や事故のニュースをよく見るようになりました。脱法ドラッグや脱法ハーブと合法ドラッグは別なもの？ どのようにして分析する？ なぜ「いちごっこ」って言われる？ など脱法ドラッグに関するいろんなことをご一緒に考えてみたいと思います。

日 時：平成25年1月16日(水)14時～16時

会 場：大阪府病院年金会館

コンベンションルーム

(大阪市天王寺区六万體町4-11)

<アクセス>

地下鉄谷町線・四天王寺前夕陽ヶ丘駅

3番出口から徒歩1分

定 員：150名

参加費：無料



申込方法

お申し込みは、はがき、eメール、ファックスまたは電話で受け付けています。

- はがき、eメール、ファックスでのお申し込みは、「住所・氏名・連絡先電話番号（ファックスの場合はファックス番号も）」をご記入のうえ

〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3番69号

大阪府立公衆衛生研究所「企画調整課」まで

ファックス 06-6972-7625

eメール seminar12@iph.pref.osaka.jp

- 電話でのお申し込みは、06-6972-1321（内線297）

◎希望者が多数の場合は先着順（150名）とさせていただきます。